

中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組状況 (地域密着型金融の推進)

企業理念

地域とともに お客さまのために「親切」の心で

企業理念の実践こそが、地域密着型金融の実現そのものであると考えております。地域の中小企業・個人事業主、個人のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えし、円滑な資金供給に努めるとともに、地域の中小企業等に対する経営支援や地域経済の活性化に積極的に貢献し、地域金融機関としての責務を果たしてまいります。

1 中小企業の経営支援に関する取組方針

当行は、地域の中小企業等のお客さまの状況をきめ細かく把握し、関係する他の金融機関等と十分連携を図りながら、円滑な資金供給に努めるとともに、お借入条件の変更等のご相談へ適切に対応してまいります。特に、地域金融機関として地域経済の活性化および地域における金融の円滑化等に向け、コンサルティング機能の発揮を通じ、中小企業をはじめとするお客さまの経営改善等に向けた取組みを積極的に支援してまいります。

2 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

当行は、中小企業等の経営の改善および地域の活性化に向け、本部と営業店との協働や、外部機関・専門家の活用・連携により、中小企業等のお客さまの抱える経営課題に対し、適切なコンサルティング機能を発揮するよう態勢を整備し、取り組んでおります。また、当行は、中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」の認定を受けております。



3 中小企業の経営支援に関する取組状況

(1) 創業・新事業開拓をめざす企業に対する支援

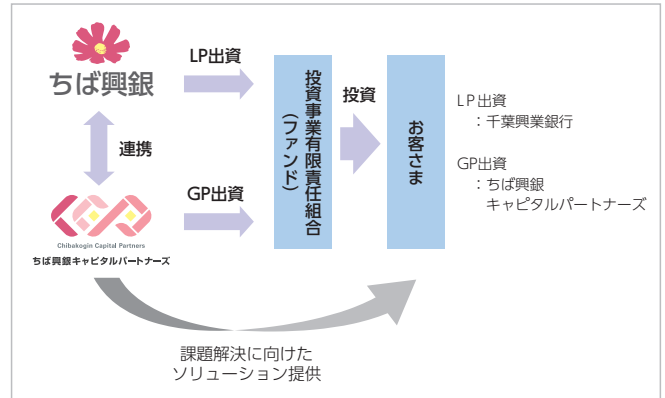
対応方針

- ◆ 公的な補助金や制度融資、企業育成ファンド等を活用し、事業立上げ時の資金需要へ積極的にお応えしております。
- ◆ 産官学連携を活用し、企業の技術評価と製品化・商品化、販路開拓、人材確保等を支援しております。

投資専門会社「ちば興銀キャピタルパートナーズ」の設立

当行100%出資の投資専門会社「株式会社ちば興銀キャピタルパートナーズ」を2024年7月1日に設立いたしました。投資専門会社を通じたエクイティ出資による資金を供給することで、地域経済・社会の持続的発展に貢献することをめざしております。

2024年9月3日には、ちば興銀キャピタルパートナーズ第1号投資事業有限責任組合を15億円で組成いたしました。本ファンドは、事業承継、事業再生、創業支援等、お客さまのニーズが多様化・高度化し、さらに増加していることに対して、専門的な金融サービスをご提供するものです。



(2) 成長段階にある企業に対する支援

対応方針

- ◆ ビジスマッチングや技術開発支援による販路拡大支援、海外進出等の新たな事業展開に向けた情報の提供、事業拡大に必要な調達手段の多様化への対応等積極的に支援しております。
- ◆ 中小企業基盤整備機構等の公的機関、地方公共団体や中小企業支援団体、他の金融機関等と連携し、企業が成長する過程で必要なサポートを行っております。

当行100%出資の地域商社「ちばくる」と「OKB Consulting Vietnam Co.,Ltd.」とのビジネスマッチング契約締結

2024年7月23日、当行が100%出資する地域商社、株式会社ちばくる（以下、ちばくる）は、株式会社大垣共立銀行のベトナム現地法人子会社、OKB Consulting Vietnam Co.,Ltd.（以下、OKBC）とビジネスマッチング契約を締結いたしました。

近年、海外からの直接投資や輸出の拡大、工業化の進展を背景に、安定的なGDP（国内総生産）成長率を維持する等、ベトナム経済は発展を続けており、日本企業のベトナム進出への関心は益々高まっています。

2023年12月には、当行もOKBCと同様のビジネスマッチング契約を締結しておりますが、本契約の締結により、地方銀行で唯一、ハノイとホーチミンの南北に拠点を持つ大垣共立銀行グループが有するネットワークを活用したコンサルティングサービスをちばくるにおいてもご提供できるようになります。また、ちばくるで計画する域外での商社事業や地域産品等のブランディングに必要な商流を構築してまいります。

ベトナムにおいて視察・商談会を開催

当行は、2024年7月22日～26日、ベトナム・ホーチミン市において視察・商談会を開催いたしました。

本視察・商談会は、ベトナムで現地法人子会社 OKB Consulting Vietnam Co.,Ltd.を展開する株式会社大垣共立銀行と、株式会社プロネクサス、PRONEXUS VIETNAM CO.,LTD.が合同で開催したものです。

ベトナムへの進出や販路開拓を検討する当行および大垣共立銀行のお取引先企業を対象に、自社事業および製品をPRする視察・商談会となりました。

当行のお取引先からは、三日月物産株式会社様、有限会社テクノディーゼル様にご参加いただきました。



(3) 経営改善・事業再生が必要な企業に対する支援

対応方針

- ◆ 経営課題の把握と分析による取引先企業の事業持続可能性を踏まえた経営改善・事業再生等に対して積極的に取り組んでおります。
- ◆ 経営改善・事業再生支援の実効性を向上させるため、行員のスキルアップに取り組んでおります。

新規融資や資本性ローンを織り込んだ経営改善計画の策定および金融支援

当行お取引先A社は、和菓子等の製造・小売、観光施設向け土産物をOEM・卸売りする地元企業です。地元特産品に目を付け創意工夫を凝らした製造力、地域や観光施設の特徴に沿った企画・デザイン・開発力を強みとし、県内のみならず、首都圏における有力な観光施設とも取引があります。

2019年に千葉県を襲った台風やコロナ禍による観光産業への打撃等、厳しい事業環境の中、経営再建に取り組むA社を支えるべく、当行は経営改善支援に努めました。損益黒字化に向けた自助努力に加え、新たな収益機会が見込める新規事業着手のタイミングを捉え、金融機関取引の正常化を計画。当行は、認定支援機関や取引金融機関へ協力を仰ぎ、新規融資や資本性ローンを織り込んだ経営改善計画の策定および金融支援を実施いたしました。

当行は地域経済の担い手であるお取引先企業の事業ステージに合わせた経営支援を行うことで、地域活性化支援に継続して取り組んでおります。

(4) 事業承継が必要な企業に対する支援

対応方針

- ◆ 事業承継問題は当該企業の存続のみならず、取引先との商流、従業員の雇用、地域への影響等も大きいことから、経営者へ積極的に関与しております。
- ◆ 必要に応じて税理士や弁護士等の外部専門家と連携し、自社株評価や相続税試算等を行い、相続や自社株譲渡の対策、後継者の株式買取資金を支援しております。
- ◆ 資産の承継以外にも、事業の見直し（第二創業）、ノンコア事業の切り離し、M&A、後継経営者の人材育成等、存続に必要な提案を積極的に行っております。

ちば興銀「コスモス経営塾」第10期生の修了式を開催

ちば興銀「コスモス経営塾」は、将来の日本を背負う事業経営者を千葉県から育成・創出することを願い、2004年9月に発足いたしました。本塾は、明日の企業経営を担う経営者相互の交流と経営に関する啓発・情報交換等を通じて、創業・経営革新の習得ならびに塾生同士の親睦を図ることを目的としており、入会資格は後継者のみならず、経営者本人・経営幹部としております。

次世代を担う若手経営者、事業承継者、経営幹部等47名の第10期生には、2023年5月から約1年半にわたり、各界の専門家や著名講師をお招きした講演会やセミナー、タイでのビジネス視察研修等を通じて、経営のスキルの向上を図っていただくとともに、異業種間の幅広い情報交換や交流の場として、ちば興銀「コスモス経営塾」ご利用いただきました。

2024年11月21日、ホテルニューオータニ幕張にて開催した第10期生の修了式では、有限会社笠原製菓 代表取締役 笠原 健徳氏にご登壇いただき、記念講演を行いました。また、「塾生発表大会」にて優秀な発表をされた塾生に優秀賞を贈呈、経営塾の思い出を振り返り、塾生のみなさまから一言ずつご挨拶をいただきました。



タイでのビジネス視察研修



塾生発表大会最優秀賞 株式会社稲葉商店 松本 篤様（写真右）
株式会社千葉興業銀行 取締役常務執行役員 白井 克己（写真左）

■事業性評価への取組み

地域密着型金融の推進による地域経済や地元の産業・企業の発展への貢献に向け、財務データや担保・保証に必要以上に依存することなく、お取引先企業の事業内容や成長可能性等を適切に把握した上で（事業性評価）、これまで以上に、企業の各種ニーズや経営課題に対する各種ソリューションを提供してまいります。

事業性評価にあたっては、お取引先企業の財務状況などの定量的な分析に加え、企業のビジネスモデル、商流、組織力、技術力といった定性的な分析を行い、経営課題やニーズの把握を行ってまいります。

■経営者保証に関するガイドライン

経営者保証に関するガイドラインの趣旨や内容を十分に踏まえ、経営者保証に依存しない融資の促進と、既存の保証契約の見直しに取り組んでおります。

ガイドラインを踏まえた取組状況	2023年度上期実績	2023年度下期実績	2024年度上期実績
新規で無保証で融資した件数	1,721件	1,916件	2,072件
保証契約を変更した件数	25件	20件	16件
保証契約を解除した件数	81件	461件	414件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	41.1%	47.6%	54.7%
経営者保証ガイドラインを適用した与信先数の割合(全与信先比)	29.8%※年度実績		—

事業承継時におけるガイドラインへの取組状況	2023年度上期実績	2023年度下期実績	2024年度上期実績
代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除し、かつ、新経営者との保証契約を締結しなかった割合	14.9%	17.6%	20.7%
代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除する一方、新経営者との保証契約を締結した割合	34.3%	34.1%	35.4%
代表者の交代時において、旧経営者との保証契約は解除しなかったが、新経営者との保証契約は締結しなかった割合	50.7%	48.4%	41.5%
代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除せず、かつ、新経営者との保証契約を締結した割合	0.0%	0.0%	2.4%

4 地域の活性化に関する取組状況

対応方針

- ◆ 「医療・介護・福祉」や「農林水産」といった成長分野事業の育成を通して地域経済の活性化につなげております。
- ◆ 地方公共団体や中小企業支援団体と連携し、地域情報の収集・蓄積と分析、ノウハウ・人材の提供を行っております。

明治安田生命保険相互会社との「地方創生およびSDGs」に関する連携協定締結

2024年6月6日、明治安田生命保険相互会社と「地方創生およびSDGs」に関する連携協定を締結いたしました。県内企業において、明治安田生命保険相互会社とSDGs分野等で連携協定を締結するのは、当行が初めてです。

本協定では、当行が持つ地域金融機関としてのネットワークやソリューション力と、明治安田生命保険相互会社が保険事業や社会貢献活動等を通じて培った知見やノウハウを連携させることにより、地域経済活性化や地域社会の課題解決・発展に継続的に貢献することをめざしております。

明治安田生命保険相互会社 取締役会長 根岸 秋男様（写真右）
株式会社千葉興業銀行 取締役頭取 梅田 仁司（写真左）

